

トルク事業の狙いとポイント



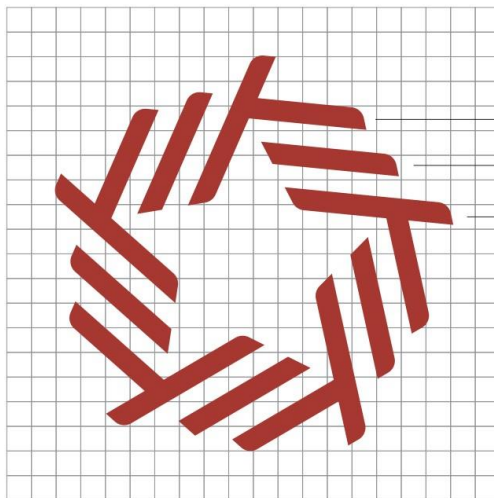
TORQUE
HIGASHIHIROSHIMA

東広島市提案型課題解決事業

東広島市 DX推進監
デジタル社会推進官
中井 哲也

TORQUE(トルク)とは

全国のスタートアップ企業や複業人材などからアイデアや解決策を持ち寄りながら、地域の団体や住民などと一緒に地域課題の解決を行う協創プロジェクト(提案型課題解決事業)



住民、地域団体
行政職員
スタートアップ、複業人材など



赤瓦をイメージした赤茶色

【ロゴに込められた想い】

- 手を取り合い(3本ライン)
- 回転(トルク)
- 中心の星(東広島市の未来)

⇒ 地域に点在する力を巻き込んで
大きなうねりを起こしていく。



手を取り合う



回転(トルク)



星

TORQUE(トルク)の狙い

- **新たなアイデア・手法を取り入れ、地域課題の解決にチャレンジする。**
- **地域内外の人と人との繋がりを創り出す。**
- **地域外からの人材の集積化を目指す。**

みんなかつ@LaPlace

地域で課題に向き合い、さまざまな活動をしているプレイヤーの方々が繋がる場。
R3年度、19の地域団体が参加。

【寄せられた共通課題】

- ✓ **活動の発信力不足**
- ✓ **ターゲット層のニーズ把握と効果検証**が十分できていない
- ✓ 他の活動者との**交流や情報交換(支え合い・学び合い)**の場が不足



R3年度の採択案件(19件中2件採択)

【地域住民同士で価値を贈り合える恩送りの仕組みとWell-Beingの見える化】



一般社団法人giv

地域の繋がりや助け合いの意識の希薄化が懸念される中、ICT技術を使い、地域住民のもつスキル(好きなことや得意なこと)を持ち寄り、地域住民同士で価値を贈り合える恩送りの仕組みを実現。これを通じてWell-Beingの見える化と地域の住民活動に及ぼす効果を検証。

【外国人材への日本語教育による介護業界就労支援プロジェクト】

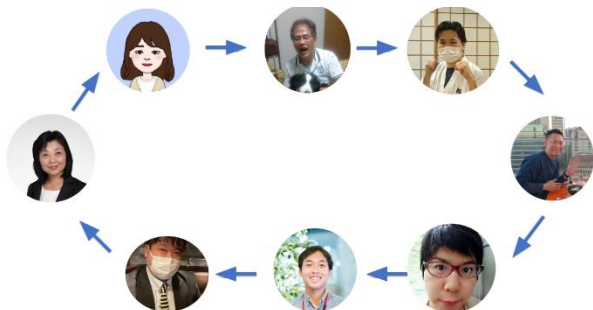


GEパートナーズ株式会社

2040年には69万人の介護人材不足が推計される中、介護職経験のある講師によるオンライン日本語授業を外国人材に提供することで、ビジネス現場で役立つ日本語コミュニケーションの定着を図り、需給ギャップが拡大する介護業界の人手不足を改善。



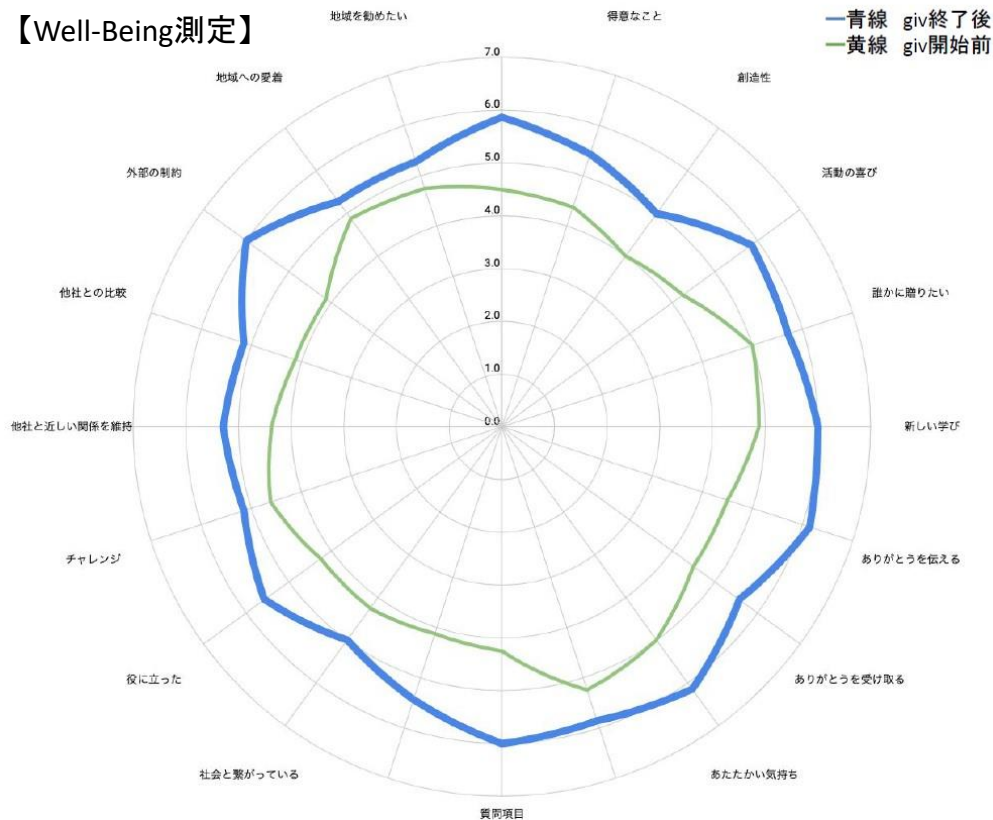
Givの繋がり(イメージ)



サンクスカード



【Well-Being測定】



恩送りの実施前後でWell-Being度が25%向上。
～慶応大学前野教授が提唱する幸せの4因子～

40%以上向上した項目：
・「人との繋がりと感謝」の実感
・「ありのままの自分」の受領

R4年度の事業実施のポイント

対象：**地域課題**に取り組む**市内の企業、団体**

採択件数：**3件(最大)**

プロジェクトの実施状況を地域内外に**広く発信**

【昨年度からの変更点】

R3年度：全国から**アイデア**や**解決策**を募集 ⇒ 地域の住民、団体などと**マッチング**

R4年度：地域の企業・団体から**地域課題**を募集 ⇒ 全国から**必要な人材**を**マッチング**

STEP①

運営主体の公募



首都圏の専門人材が登録する組織、スタートアップが集うコミュニティなどを地域課題解決の運営主体として公募

STEP②

地域課題の公募



地元の企業や団体などから地域の課題を公募

STEP③

課題選定・人材マッチング



運営主体が、地域課題の選定と課題と専門人材をマッチング

STEP④

課題解決の実証



運営主体と地域の企業・団体との共創による地域課題の解決



決定

10月27日～11月9日



本日募集開始

11月後半

11月後半～翌3月

ご清聴ありがとうございます。

みなさまからのご応募お待ちしております！